



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 イントランス

コード番号 3237 URL <http://www.intrance.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 麻生 正紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門管掌兼経理・総務部長 (氏名) 濱谷 雄二

TEL 03-6803-8100

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	60	△73.6	△41	—	△47	—	△47	—
24年3月期第1四半期	230	—	96	—	87	—	87	—

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 △47百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 87百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	△331.88	—
24年3月期第1四半期	606.68	519.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第1四半期	2,933	2,045	34.6	7,040.88
24年3月期	2,806	2,093	37.9	7,372.76

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 1,014百万円 24年3月期 1,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成25年3月期の期末配当予想については、現時点において未定であるため記載しておりません。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	3,150	229.3	440	88.8	420	91.0	390	77.8	2,706.40
通期	4,100	140.9	450	30.3	400	36.5	400	20.6	2,775.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	144,405 株	24年3月期	144,405 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	302 株	24年3月期	302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	144,103 株	24年3月期1Q	144,003 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として緩やかな回復傾向が続いているものの、欧州債務危機や海外経済の減速を巡って緊張の続く世界経済に加え、国内では長引く円高やデフレ基調など、依然として不透明な状況にあります。

当社グループが属する不動産業界におきましては、売買市場において資金調達環境の向上や投資家の不動産に対する投資意欲の改善などを背景に比較的安定的な状況が続いておりますが、賃貸市場においては、経済情勢を反映してコスト削減意識に拍車がかかるものと予測され、厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況下、当社グループはプリンシパルインベストメント事業において企画力を活かして所有物件の売却に向けたバリューアップ活動に注力し、またソリューション事業においても企画力を発揮して取引先に対して付加価値の高いソリューションを提供してまいりました。

これらにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は60,795千円(前年同四半期比73.6%減)、営業損失は41,288千円(前年同四半期は営業利益96,978千円)、経常損失は47,558千円(前年同四半期は経常利益87,601千円)、四半期純損失は47,824千円(前年同四半期は四半期純利益87,364千円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(プリンシパルインベストメント事業)

プリンシパルインベストメント事業におきましては、バリューアップを進めている複数物件の売買契約を締結しておりますが、第2四半期以降に引渡しを予定しているため、売上高の計上はありませんでした(前年同四半期は売上高40,020千円)。

(ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、新規の建物管理受託に注力した結果、管理受託物件数が順調に増加し、また売買仲介・賃貸仲介の取扱件数も増加しましたが、大規模な仲介案件等が減少したことにより売上高は60,795千円(前年同四半期比68.1%減)、セグメント利益は34,079千円(前年同四半期比80.2%減)となりました。

なお、報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は前連結会計年度末に比べ127,147千円増加し2,858,032千円となりました。これは主として現金及び預金が72,267千円増加したことと、バリューアップ費用の計上による販売不動産が34,491千円増加したこと等によるものです。固定資産は前連結会計年度末に比べ997千円減少し74,997千円となりました。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ126,149千円増加し2,933,029千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債は前連結会計年度末に比べ175,435千円増加し724,861千円となりました。これは主として1年内返済予定の長期借入金が80,000千円減少したものの、前受金が262,170千円増加したことによるものです。固定負債は前連結会計年度末に比べ1,461千円減少し162,208千円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ173,974千円増加し887,069千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ47,824千円減少し2,045,960千円となりました。これは四半期純損失の計上によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は47,824千円の四半期純損失を計上したものの、当社グループの主力事業であるプリンシパルインベストメント事業において、バリューアップを進めている複数物件の売買契約を締結しており、またソリューション事業も概ね予想通りに推移していることから、現時点における平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月10日付「平成24年3月期決算短信(連結)」にて発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,545	150,812
売掛金	10,143	12,094
営業投資有価証券	134,486	134,486
販売用不動産	2,334,341	2,368,833
その他	173,367	191,805
流動資産合計	2,730,884	2,858,032
固定資産		
有形固定資産	6,410	6,051
無形固定資産	1,952	1,616
投資その他の資産	67,632	67,329
固定資産合計	75,995	74,997
資産合計	2,806,880	2,933,029
負債の部		
流動負債		
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	85,844	5,844
賞与引当金	7,703	2,476
その他	155,878	416,541
流動負債合計	549,426	724,861
固定負債		
長期借入金	163,669	162,208
固定負債合計	163,669	162,208
負債合計	713,095	887,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	931,877	931,877
資本剰余金	701,877	701,877
利益剰余金	△568,841	△616,666
自己株式	△2,476	△2,476
株主資本合計	1,062,436	1,014,611
新株予約権	41,348	41,348
少数株主持分	990,000	990,000
純資産合計	2,093,785	2,045,960
負債純資産合計	2,806,880	2,933,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	230,398	60,795
売上原価	53,550	26,834
売上総利益	176,847	33,961
販売費及び一般管理費	79,869	75,249
営業利益又は営業損失(△)	96,978	△41,288
営業外収益		
受取利息	—	128
未払配当金除斥益	550	—
営業外収益合計	550	128
営業外費用		
支払利息	2,308	6,398
資金調達費用	7,166	—
その他	451	—
営業外費用合計	9,927	6,398
経常利益又は経常損失(△)	87,601	△47,558
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87,601	△47,558
法人税、住民税及び事業税	237	266
法人税等合計	237	266
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	87,364	△47,824
四半期純利益又は四半期純損失(△)	87,364	△47,824

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	87,364	△47,824
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	87,364	△47,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,364	△47,824
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	40,020	190,378	230,398
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	40,020	190,378	230,398
セグメント利益	4,671	172,176	176,847

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	—	60,795	60,795
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	—	60,795	60,795
セグメント利益	△118	34,079	33,961

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。